

# 福音の園だより

平成十八年度「高齢者雇用優良事業所協会会長賞」受賞  
TBSラジオ『メイノのききまわし』取材紹介施設

グループホーム・デイサービス介護保険事業者指定  
350・0016 埼玉県川越市木野目一八七八番地一  
特定非営利活動法人 福音の園・埼玉 事務局  
☎049・230・1111 (FAX230・1112)

二〇一〇年を迎えて

## 「ガチョウを飼っているんですか？」

— 成長は困ってから始まる —

グループホーム 福音の園・川越 ホーム長 杉澤 卓巳  
ハイブリット自動車でトヨタ、ホンダに大きく遅れをとった日産自動車。社運を賭けて先行開発する電気自動車開発責任者が、開発チームスタッフに対し「さらに10%の電費（注・電気消費量）改善に取り組んで欲しい。困って初めて技術が生まれてくる」と指示する画面に心動かされた（1/5テレビ放映『ガイアの夜明け』より）。

介護のプロ、一個人としての成長を願うとき、「成長は困ってから始まる」ことを痛感してきた。六年前の開園当初、グループホーム実務経験スタッフは皆無に近かった。昼夜問わず「奇声」を発する入居者に、「近所から「福音の園さんではガチョウを飼っているんですか？」と言われたこともあって困り果てた一年目。あれから六年。五人を看取るまでにスタッフの介護力は向上した。

「常に高い目標を与え続ける。もっと先へと努力して他社が追従できないレベルに、おそろく世界のトップと言われる電気自動車をつくらう」と思っている（前述 開発責任者）。

## 入居申込待機者・ご家族の声

### 泣き出しそうな感激で！

いつも丁寧な園のお知らせを送っていただきましてありがとうございます。様子がよくわかり、三人で「いいね」と話していました。（中略）。  
ちようどお電話をいただきました時に、姉二人が我家に来ており、ゆつくり朝食を取りながら福音の園からのお便りを見せて、話をしている時でした。M姉は薬が増え、デイサービスの方から責任負いかねることを聞かされ途方にくれて、どうしようどうしようとお話し合っていたところでした。三人共すぐく落ち込んでおりました。まさにそんな心境の時だったものですから泣き出しそうな感激で三人共そのあと足が震えると言って、その後は気持ち明るくなり、笑い声が絶えなくなりました。

施設をあつちこつち見て歩きました。私達はM姉のことなのですが、選ぶ点で自分達もこういう所に入りたいな、という目で見、聞いて歩きました。まさにそれに叶った所から、どん底にいる時にお知らせをいただきました、こんなことは人生の中でそうあることじゃない！こういうことがあるんだとも思っています。



寒い冬、ストーブもたかずにいるM姉を一日も早くお世話になりたいと妹達三人共一致しております。どうか、いい、嬉しいお返事がいただけますようお願い致します。  
（注）（A市 I・T）

M様は、一月六日二階ユニットへご入居されました。

## 入居申込者・ご家族の声

### 利用者の立場に立ち、1の施設なり

二〇日曜日福音の園を見学させていただきましたHです。父、Yがアルツハイマー型認知症で要介護1の認定を受け、S市でヘルパーさんの支援を受けながら一人暮らししております。

今のところは、何とか一人で暮らしていますが、この一年を振り返ってみると、認知症が急速に進んでいると感じます。極めて近い将来、一人暮らしが無理になった時に備え、川越で施設を捜していました。民間の有料老人ホームなど、いくつもの施設を見学させていただきましたが、その多くは利用者の立場に立つと言うより管理中心のように感じました。

福音の園でいただいた資料を見させていただきました。この施設なら父をお願いできると思いました。手紙で失礼とは思いますが、入所申込書を送らせていただきます。よろしく願います。  
（H・K）

### 来訪歓迎

第4回外部評価調査・第1回介護サービス情報公表訪問調査 調査員2名様（憐ユーズキャリア・熊谷市）

### 御礼

新年かるた会 木野目すみれ会様（川越市）

### お知らせ

※入場無料（要・予約）

### 落語独演会のご案内

日時 三月六日（土）、午前十一時より  
場所 福音の園・川越 一階食堂ホール  
ゲスト 若木家 元翁 わかぎや がんばろう